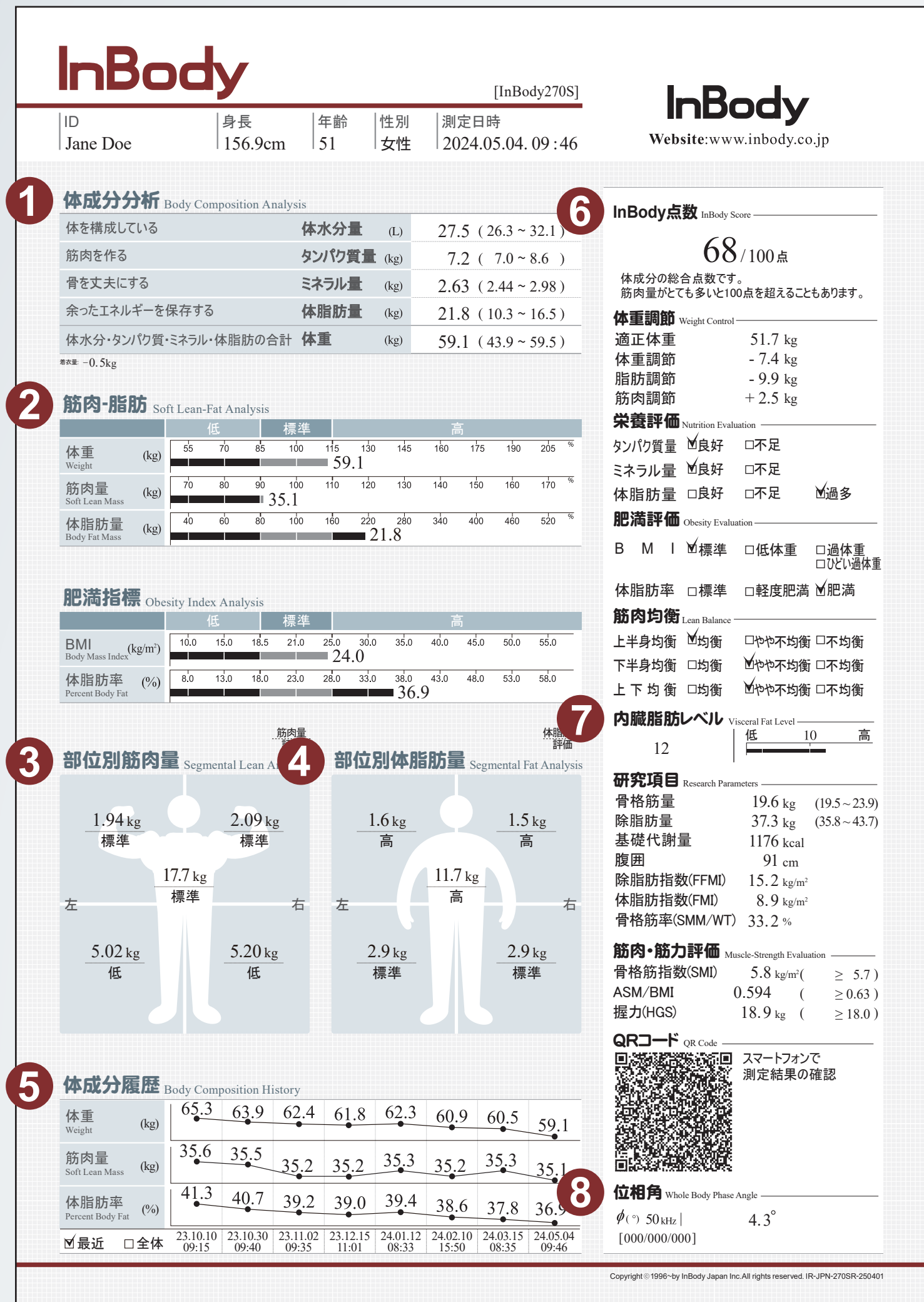


InBody270S 結果項目の説明

体を構成する基本成分である体水分・タンパク質・ミネラル・体脂肪を定量的に分析し、栄養状態に問題がないか、体がむくんではいないか、身体はバランスよく発達しているかなど、人体成分の過不足を評価する検査です。



- | | | |
|---|----------|--|
| ① | 体成分分析 | 体の4大構成成分（体水分・タンパク質・ミネラル・体脂肪）の現状を表示します。 |
| ② | 筋肉・脂肪 | 筋肉量と体脂肪量が体重に対して適切であるかをグラフで提供します。 |
| ③ | 部位別筋肉量 | 四肢・体幹の筋肉量を表示し、各筋肉の発達具合を「低・標準・高」から評価します。 |
| ④ | 部位別体脂肪量 | 部位別の体脂肪量を表示し、標準体重に対する脂肪量の多さを「低・標準・高」から評価します。 |
| ⑤ | 体成分履歴 | 測定ID毎に直近データを8件まで表示して、体の変化が一目で分かります。 |
| ⑥ | InBody点数 | 体成分の状態を分かりやすく点数化して表示しています。 |
| ⑦ | 内臓脂肪レベル | 内臓脂肪の多さをレベルで表示します。10を超えると注意が必要です。 |
| ⑧ | 位相角 | 細胞レベルの栄養評価ができ、生命予後や重症度の指標として活用されています。 |

二次元コードを読み取ると、製品紹介や結果用紙の見方をYouTubeで見ることができます。

